

システムアップに応じて音声を 楽しむには

音声チャンネルを設定する

CA-TU9200D接続時

リモコン操作のみ

ドルビーデジタル/dts5.1チャンネルの音源を2チャンネルで聞いたり、2チャンネルの音声やアナログ音声を4チャンネルで聞くことができます。

ドルビーデジタル/dtsの音声を2チャンネルで聞く (ダウンミックス)

小さい音が聞き取りにくいときは、ダウンミックスすると、聞き取りやすくなります。(ただし、音声は2チャンネルになります。)
ドルビーデジタルのDVDビデオを再生している場合は、DR COMP設定でも、小さい音を聞き取りやすくなります。(⇒23ページ)

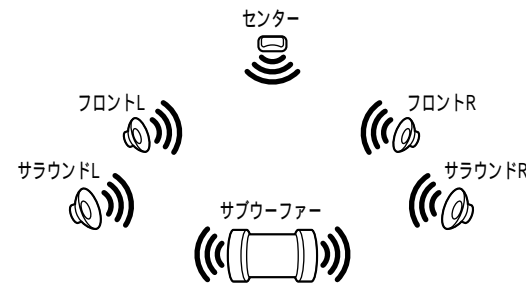
ドルビーデジタル/dtsのDVDビデオ再生中に、

DRC を2秒以上押す
(再度2秒以上押すと、解除)

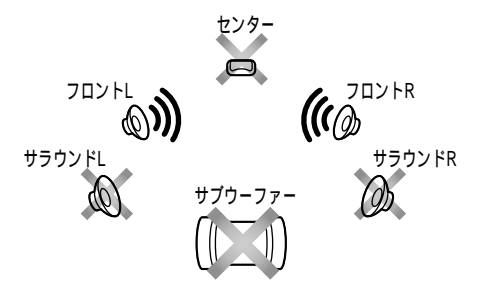
ダウンミックスすると...

センター、サラウンドの信号をフロントLとフロントR(2チャンネルステレオ)に合成して出力します。
センター、サラウンドスピーカー、サブウーファーから音声出力されなくなり、フロントスピーカーから出力される音声若干大きくなります。
スピーカー設定(⇒52ページ)で、フロントL、フロントRを「SMALL」に設定すると、サブウーファーからも、音声出力されます。

5.1 ch再生



ダウンミックス (2 chステレオ再生)



ドルビーサラウンドの音声を4チャンネルで聞く (サラウンド設定)

ドルビーサラウンドのDVDビデオ再生時に有効です。
アナログ音声 (VTR1、VTR2、CH・C) や2チャンネルの音声 (リニアPCM、ドルビーデジタル2チャンネルなど) は、ドルビーサラウンドで収録されていなくても、サラウンド4チャンネル出力ができます。
音場を設定すると (⇒46ページ)、サラウンド設定が「OFF」になります。

ドルビーサラウンドのDVDビデオ再生中またはアナログ音声・2チャンネルの音声出力中に、

DRC を2秒以上押す
(再度2秒以上押すと、解除)

サラウンドONにすると...

2チャンネルの音声を、フロントL、フロントR、センター、サラウンドの4チャンネルに変換して出力します。
(サラウンドLとサラウンドRからは、同じ音声出力されます。)

サラウンドOFF (2 chステレオ再生)

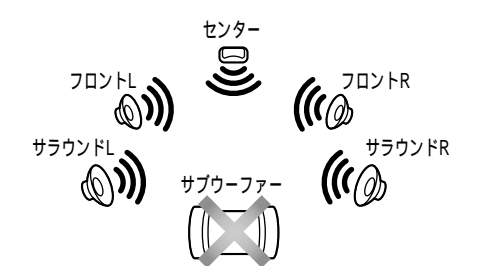
ドルビープロロジックの場合



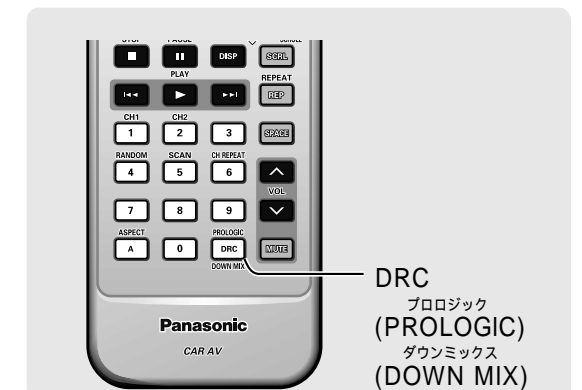
2ch音声/アナログ音声の場合



サラウンドON (4 chサラウンド再生)



「フロントLとサラウンドL」「フロントRとサラウンドR」は、同じ音声出力されます。



お知らせ サブウーファーから音声出力されない場合は、67ページをご覧ください。

システムアップに応じて音声を楽しむには

音場を設定する

CA-TU9200D接続時

リモコン操作のみ

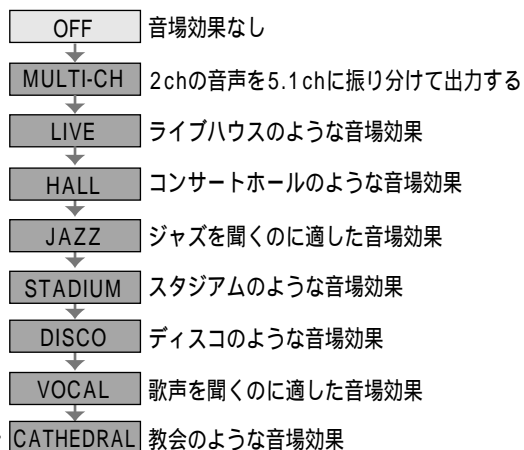
実際に会場にいるような音場を車室内に創り出します。

音場を設定する

アナログ音声 (TV、VTR1、VTR2、ラジオ、CH・C) と2チャンネルの音声 (リニアPCM、ドルビーデジタル2チャンネルなど) のみ有効です。

SPACE を押す

押すごとに切り替わります。



2チャンネルにダウンミックスした音声は、音場効果を設定できません。
 「OFF」または「VOCAL」に設定すると、サブウーファーからは音声が出力されません。
 音場を設定すると、サラウンド設定が「OFF」になります。
 モードごとに設定できます。
 サブウーファーから音声が出力されない場合は、67ページをご覧ください。



ミュート MUTE

中音域・低音域を強調する (ラウドネス)

CA-TU7200D接続時

MUTE を2秒以上押す

押すごとに、ラウドネスON/OFFが切り替わります。
 (切り替わると、「ピーッ」という音声が出力されます。)

ラウドネスがOFFの状態では...

音声出力の特性上、高音域ほど大きく出力され、中・低音域は小さくなるため、小音量で聞くときに中・低音の迫力感が欠けることがあります。

ラウドネスをONにすると...

小音量でも、中・低音域の迫力感を維持できます。

リモコンで操作するときは



スペース SPACE

ミュート MUTE

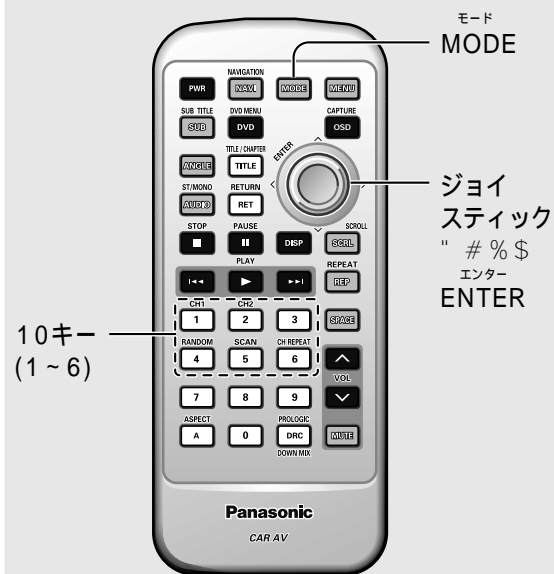


- 周波数
FMステレオ放送を受信したときに表示
- バンド一覧
- プリセットメモリー一覧表
- 1 **MODE** を押して、AM/FMモードにする

- 2 **ENTER** でバンドを選ぶ
押すごとに、バンドが切り替わります。
" : FM1 FM2
: AM1 AM2

- 3 **ENTER** で放送局(周波数)を選ぶ
自動選局(シーク)したいときは0.5秒以上押す
はなした時点から選局を始め、受信すると止まります。

リモコンで操作するときは



放送局を記憶させる

各バンド (FM1、FM2、AM1、AM2) ごとに、放送局を最大6局まで記憶させることができます。

放送局を一つずつ記憶させる (プリセットメモリ)

リモコン操作のみ

バンドと周波数を選び (←左ページ)

CH1 1 ~ CH REPEAT 6 を2秒以上押す



周波数が1回点滅し、受信している放送局が記憶されます。

放送局を自動で探し、記憶させる (オートプリセットメモリ)

バンドを選び (←左ページ)

ENTER を2秒以上押す



受信状態のよい順に記憶されます。終了すると、記憶された放送局が約5秒ずつスキャンされます。

お知らせ

記憶された放送局は、プリセットの操作をするたびに更新されます。

記憶された放送局を呼び出す

リモコン操作のみ

バンドを選び (←左ページ)

CH1 1 ~ CH REPEAT 6 を押す

チェンジャーでCD/MDを聞く

CA-TU9200D/TU7200D接続時

再生中のトラック チェンジャー番号



再生中のディスク
チェンジャー内のディスク
ディスクの情報
(再生経過時間・総時間・総トラック数)
ディスクタイトル/トラックタイトル
(MDチェンジャーのみ)

準備 CDチェンジャーやMDチェンジャーを接続する。
(☞CA-TU9200D/TU7200D取扱説明書)

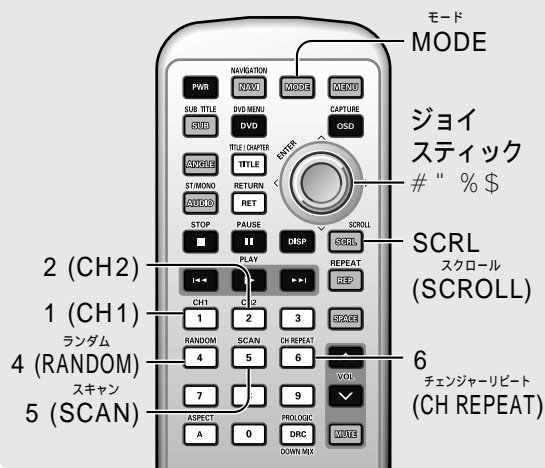
1 **MODE** を押して、
CH-Cモードにする
「NO MAGAZINE」と表示されたときは
マガジンを入れてください。
「NO DISC」と表示されたときは
ディスクを入れてください。

2 **ENTER** でディスクを選ぶ

3 **ENTER** で曲を選ぶ
早戻し/早送りするには
0.5秒以上押し
押し続けている間、早戻し/早送り
されます。

CDチェンジャー
CD-Rは機種により使用できないものがあります。
CD-RWは使用できません。MP3には対応していません。
MDチェンジャー
MDLPには対応していません。(無音で再生されます。)
ディスクの取り扱いについては、74ページをご覧ください。

リモコンで操作するときは



チェンジャーを2台使うには (ツインチェンジャー) **リモコン操作のみ**

準備 別売のツインチェンジャーコントロールユニット(品番: CA-LA9D)で、CDチェンジャー/
MDチェンジャーを2台接続する。(☞CA-TU9200D/TU7200D取扱説明書)

CH1 **1** または **CH2** **2** を押す

いろいろな再生

リモコン操作のみ

順不同 聞く (ランダム)	全ての曲	RANDOM 4 を押す (再度押すと、解除)	RANDOM
	再生中の ディスク	RANDOM 4 を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	DISC RANDOM
曲を探す (スキャン) 約10秒ずつ 再生する	全ての曲	SCAN 5 を押す (再度押すと、解除) 一周すると... もとの曲の先頭に戻る	SCAN
	ディスクの 1曲目	SCAN 5 を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除) 一周すると... もとのディスクの先頭に戻る	DISC SCAN
繰り返し 聞く (リピート)	再生中の曲	CH REPEAT 6 を押す (再度押すと、解除)	REPEAT
	再生中の ディスク	CH REPEAT 6 を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	DISC REPEAT

CDチェンジャー/MDチェンジャーの再生は、停止および一時停止できません。

MDのタイトルをスクロールさせる

リモコン操作のみ

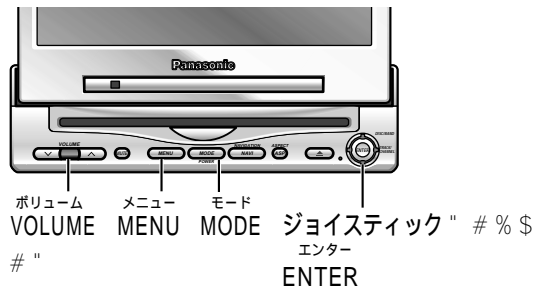
SCROLL
SCRL を押す
押すごとに切り替わります。
スクロールON
(タイトルをスクロールする)
↓
スクロールOFF

お知らせ

最大48文字(スクロール時)まで表示できます。
CDチェンジャーはタイトルを表示できません。
一部の文字や記号などは表示されません。ブランクスペースになります。

いろいろな設定と調整

CA-TU9200D接続時



ボリューム MENU MODE ジョイスティック " # % \$
" エンター
ENTER

お知らせ

終了するには... **MODE** POWER を押す。

1 メニュー画面から項目を選び



- ① **MENU** で「メニュー-3」を表示させ、
- ② で項目を選び、
- ③ を押す。

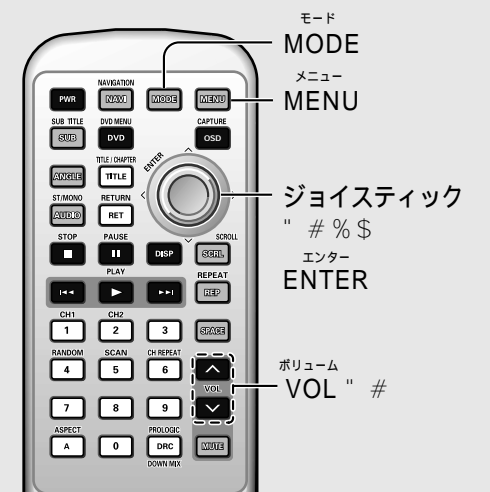
2 設定する



- ① で選択・調整し、
- ② を押す。

DIGITAL入力、**スピーカー設定**のみ
約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

リモコンで操作するときは



VTR (VTR1/VTR2) の音声入力レベルを設定する
初期設定：±0 dB
調整範囲：-18 dB ~ ±0 dB (3 dBごと)
接続した機器 (出力側) で音量を調整できない場合に設定してください。

デジタル入力された音声の出力モード (VTR1/VTR2) を設定する
初期設定：DVD

各スピーカーの有無・大きさを設定する
初期設定：
FRONT (フロントL/R) ...LARGE
CENTER (センター) ...SMALL
SURROUND (サラウンドL/R) ...LARGE
SUB-W (サブウーファー) ...YES

各スピーカーの出力レベルを調整する
初期設定：各スピーカーとも±0 dB
調整範囲：-12 dB ~ +12 dB

音質調整

から

VTR音声入力レベル
を選び

DIGITAL入力
を選び

スピーカー設定
を選び

スピーカー出力レベル
を選び

ビデオ入力の音声レベルが過大な場合、適正な音声が出られなくなります。「OVER」の表示が出ないように音声入力レベルを調整してください。



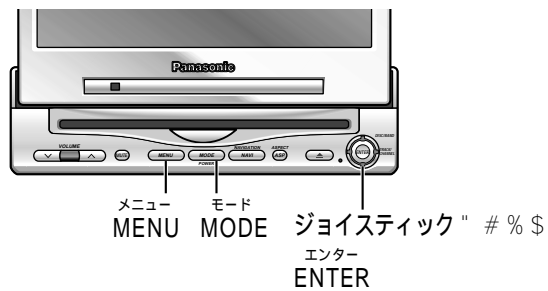
入力レベルを設定したあとの音量は、 で調整してください。

- OFF** : デジタル音声入力しない
- DVD** : 本機からデジタル音声入力する場合 (通常はこの設定にしてください。)
- VTR1** : VTR1に接続した機器からデジタル音声入力する場合
- VTR2** : VTR2に接続した機器からデジタル音声入力する場合

- 設置したスピーカーシステムに合わせて設定してください。
- LARGE** : 大型で、100 Hz以下の低音が再生できるスピーカー
 - SMALL** : 小型で、100 Hz以下の低音の再生が困難なスピーカー (低音はサブウーファーから出力されます)
 - NONE** : センター/リア (サラウンド) スピーカーを使用しない場合
 - YES** : サブウーファーを使用する場合
 - NO** : サブウーファーを使用しない場合

調整のしかた：
テスト信号 (「ザー」という音) が一番小さく聞こえるスピーカーを基準にして、他のスピーカーが同じ音量で聞こえるように調整してください。
「"」 : レベルが上がる
「#」 : レベルが下がる

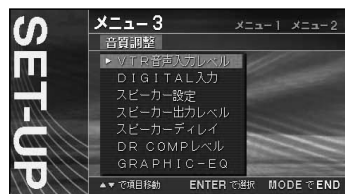
スピーカー設定が、「NONE」、「NO」のスピーカーは、テスト信号が出力されず、切り替わりません。
テスト信号の音量は、 で調整してください。



お知らせ

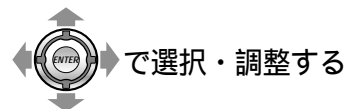
終了するには... **MODE** POWER を押す。

1 メニュー画面から項目を選び



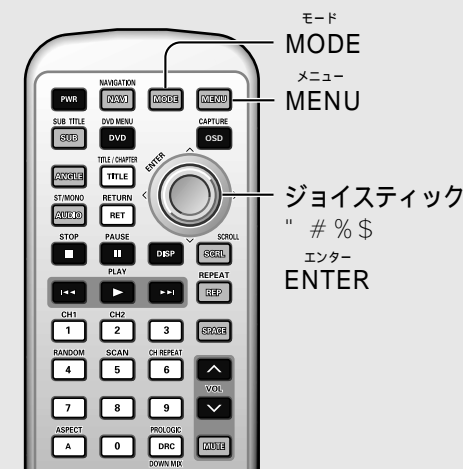
- ① **MENU** で「メニュー-3」を表示させ、
- ② で項目を選び、
- ③ を押す。

2 設定する



約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

リモコンで操作するときは



各スピーカーの音が
視聴位置に届くタイミングを
調整する
(ディレイタイム)

初期設定：各スピーカーとも0 ms

調整範囲：
センタースピーカー 0 ms ~ 5 ms
サラウンドスピーカー . . 0 ms ~ 15 ms
1 msごと
1 ms = 0.001秒

音質調整
から

スピーカーディレイ
を選び

フロントスピーカーの出力と同じタイミングで聞こえるように調整してください。
ソフトを再生しながら調整してください。
スピーカー設定が「NONE」のスピーカーは、ディレイタイムを設定できません。

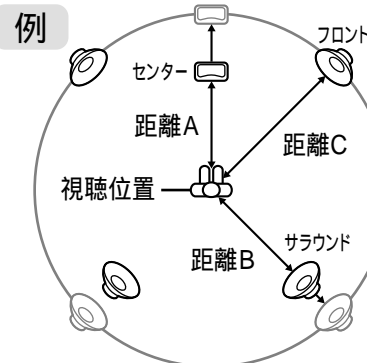
CENTER : センタースピーカーのディレイタイムを設定する。



SURROUND : サラウンドスピーカーのディレイタイムを設定する。



「0 ms」は出力タイミングが同じ



距離A：視聴位置からセンタースピーカーまで
距離B：視聴位置からサラウンドスピーカーまで
距離C：視聴位置からフロントスピーカーまで

センタースピーカーの調整

距離A 距離Cのとき： 0 msに調整する。
距離A < 距離Cのとき： 距離に応じてディレイタイムを調整する。

サラウンドスピーカーの調整

距離B 距離Cのとき： 0 msに調整する。
距離B < 距離Cのとき： 距離に応じてディレイタイムを調整する。

ドルビーサラウンドのときは、自動的にサラウンドスピーカーのディレイタイムの設定値に15 msが加算されます。

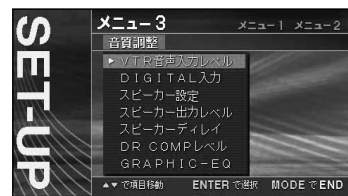


メニュー モード
MENU MODE ジョイスティック " # % \$
エンター
ENTER

お知らせ

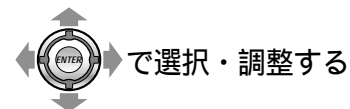
終了するには... **MODE** **POWER** を押す。

1 メニュー画面から項目を選び



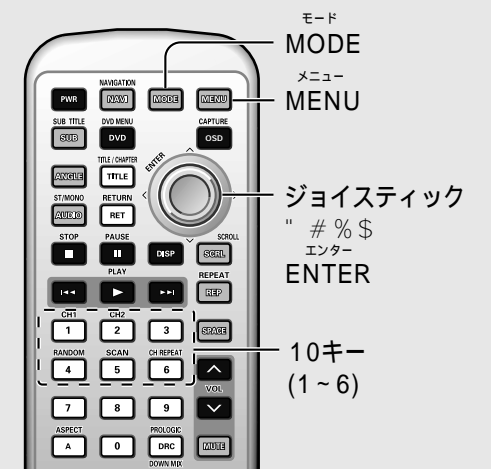
- ① **MENU** で「メニュー-3」を表示させ、
- ② **ジョイスティック** で項目を選び、
- ③ **ENTER** を押す。

2 設定する



約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

リモコンで操作するときは



小音量で聞くときに臨場感を維持する (ダイナミックレンジの圧縮率調整)

ドルビーデジタル/ドルビーサラウンドのDVDビデオ再生時のみ有効です。
DR COMP設定 (23ページ) が「DR COMP STD」のときのみ有効です。
初期設定：1.0 (ソフト制作者の推奨レベル)
調整範囲：0.0 (「OFF」と同じ) ~ 1.0

DR COMPレベル
を選び

H CUT (ハイレベルカット) 高音域の圧縮率を調整する

圧縮率 小 圧縮率 大



L BOOST (ローレベルブースト) 低音域の圧縮率を調整する



周波数ごとにレベルを調整する (グラフィックイコライザー)

アナログ音声 (TV、VTR1、VTR2、ラジオ、CHCなど) または2チャンネルの音声 (リニアPCM、ドルビーデジタル2チャンネルなど) に対して有効です。
初期設定：各周波数帯域とも0 dB (フラット)
調整範囲：-12 dB ~ +12 dB (2 dBごと)

音質調整
から

GRAPHIC-EQ
を選び

各周波数帯域 (7バンド) のレベルを調整する。

プリセット番号



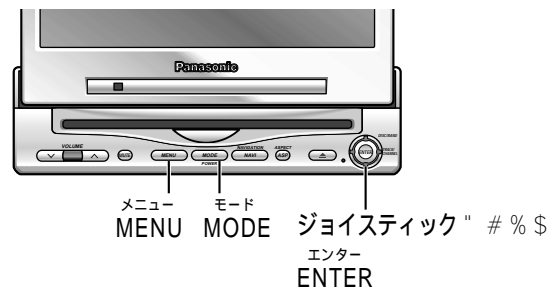
周波数帯域 (Hz) : % \$ で選択する
レベル (dB) : " # で調整する

レベル調整を記憶させるには (プリセットメモリ)

リモコン操作のみ

レベル調整をしたあと、**1** ~ **6** を2秒以上押す

最大6パターンまで記憶できます。
次回、「GRAPHIC-EQ」画面で「10キー」を押すと、記憶された設定を呼び出せます。
すでに設定された状態で「10キー」を押すと、前の設定は消去され、新しい設定が記憶されます。



お知らせ
終了するには... **MODE** **POWER** を押す。

1 メニュー画面から項目を選び



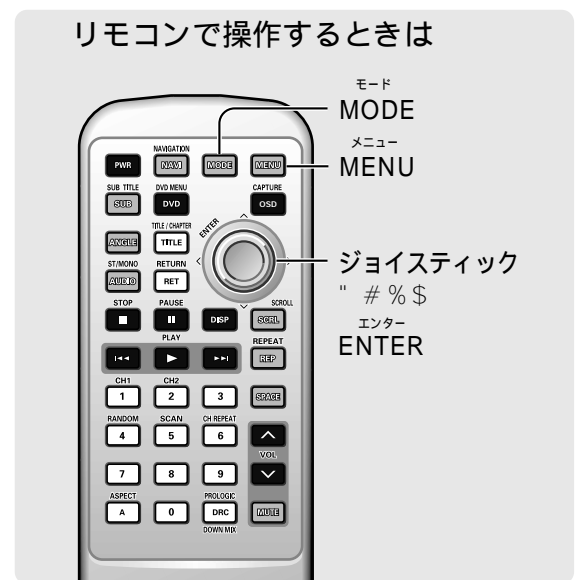
- ① **MENU** で「メニュー-3」を表示させ、
- ② ジョイスティックで項目を選び、
- ③ **ENTER** を押す。

2 設定する



- ① ジョイスティックで選択・調整し、
- ② **ENTER** を押す。

SUB-W のLPFの設定のみ
約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。



メニュー 3

低音域/高音域のレベルを調整する (バス/トレブル)

初期設定: ± 0 dB
調整範囲: - 12 dB ~ + 12 dB (2 dBごと)

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整する (バランス/フェーダー)

初期設定: センター
調整範囲: 各15ステップ

サブウーファーを調整する

LEVEL:
初期設定: 4
調整範囲: 0 (無音) ~ 7

LPF:
初期設定: 120 Hz
調整範囲: 80 Hz/120 Hz (2段階)

音質調整
から

TONE

を選び

BAL/FAD

を選び

SUB-W

を選び

バス
BASS (低音域)

レベル 小 レベル 大

BASS ± 0 dB - [レベルゲージ] +

トレブル
TREBLE (高音域)

TREBLE ± 0 dB - [レベルゲージ] +

バランス
BAL (左右)

% : 左側を強調する (LEFT)
\$: 右側を強調する (RIGHT)
フェーダー
FAD (前後)

" : 前側を強調する (FRONT)
: 後側を強調する (REAR)

現在の音量バランス

LEVEL (出力レベル)

レベル 小 レベル 大

LEVEL 4 [レベルゲージ]

LPF (周波数の上限)

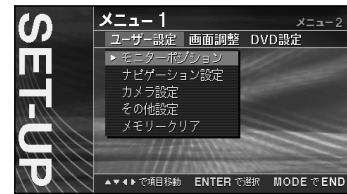
120 Hz : 120 Hz以下の音声を出力する
80 Hz : 80 Hz以下の音声を出力する

CA-TU9200D/TU7200Dを接続すると、本機にナビゲーションを接続したときのナビゲーションの音量や、ナビミュート時に本機が音量を絞る割合を設定できます。



メニュー モード ジョイスティック " # % \$
MENU MODE エンター
ENTER

1 メニュー画面から項目を選び



- ① **MENU** で「メニュー1」を表示させ、
- ② で項目を選び、
- ③ を押す。

2 設定する



- ① で選択・調整し、
- ② を押す。

約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

お知らせ
終了するには... **MODE** を押す。
POWER

ナビゲーションとの接続について設定する

初期設定：ナビゲーション入力...RGB
ナビゲーション音量...4
ナビミュートレベル...-10

ユーザー設定
から

ナビゲーション設定
を選び

ナビミュートレベルは、ナビゲーション入力が「RGB」のときのみ設定できます。

ナビゲーション入力

- RGB** : RGB入力端子に接続、または未接続の場合
- VTR1** : ビデオ入力端子1に接続した場合
- VTR2** : ビデオ入力端子2に接続した場合

ナビゲーション音量

- 0** : ナビゲーションの音声を出力しない
- 1 2 3 4 5** : 音量「小」～「大」

ナビミュートレベル (dB)
音声案内時の本機のミュート音量を設定する。
ナビミュートコードを接続してください。

- 0** : 本機の音量が通常のまま
- 10** : 本機の音量が約1/3に下がる
- 20** : 本機の音量が約1/10に下がる
- : 本機の音量が0になる (消音)

リモコンで操作するときは

